

自己評価シート

職員による自己評価

A環境面

いずれの項目も、おおむね良好と捉えられている。

B利用者への支援内容

おおむね良好な評価であった。

C関係機関との連携

学校、他機関との連携が不足していると感じている。特に他機関との連携。

D保護者への説明責任・信頼関係

面談についての評価がやや低い。

E非常時対応

おおむね良好な評価。

保護者による評価

A環境面

おおむね良好な評価を得た。

B利用者への支援内容

お子さんが来室を楽しみにしている点での評価は高かったものの、それが成果として表れているかの部分で「どちらともいえない」とする回答がやや多かった。

C事業所からの情報発信

面談や教室内の掲示物についての評価がやや低い。HPの利用があまりされていない。

D非常時対応

病気・けがへの対応についての評価がやや低い傾向が見られた。保護者対象のイベントについての評価がやや低い。

事業所内での分析

【共通点】

面談、保護者対象イベント、他機関との連携など、コロナの流行により実施できない事項についての評価が低い。

【相違点】

保護者において、レクタスでの支援の成果について、現れが明確に感じられていない回答が若干見られた。

## 分析・検証してみた

### 事業所の強み

日常の支援活動については、保護者、職員共に高い満足度が得られている結果となった。

### 事業所の改善点

他機関との連携において不足感が高い。  
面談、保護者対象イベント面での評価が低い。

### 事業所の改善への取り組み

- ・他機関との連携を進めるとともに、その周知を行うこと。
- ・安全面での情報共有・発信の充実を図ること。
- ・面談、保護者対象イベントといった、コロナ流行状態において実施が難しい事項について、オンラインで行うなど工夫が必要。

### ～自己評価を行っての事業所としての感想など～

学校や他機関との連携については、コロナ禍ということもありなかなか推進が難しいところもあるが、実際に行ってもそれを保護者に通知することがないため、周知が進んでいないと感じる。また、学校に対し面談を申し入れても対応されないことがあった。学校側における放課後等デイサービスについての理解が深まっていくことも望むところである。一方で、最近は学校から当室が紹介されるケースもしばしば見られ、学校によって捉えが大きく異なっているように感じることもある。

利用率も比較的安定し、お子さんが楽しく通ってくれている一方、支援内容についての成果が明確に見えていない状況がわかった。すぐに目に見えてわかるものではないと思うものの、今後は支援の「質」についてスタッフ間で意見交換し、また時折保護者の方々からご意見をうかがう機会を設けていきたい。

事業所名 レクタス放課後等デイサービス 金沢教室

担当者 平田 雄也